

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 098	提案機関名 畜産技術センター企画指導部普及指導課
要望問題名 採卵鶏の産卵開始時の体重の違いが産卵成績に及ぼす影響について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 一般的に、採卵鶏は飼養管理マニュアルにより目安となる育成管理方法や発育指標が示されているが、現場からは、導入雛がやや大型化しており、その結果、従前と比べて産卵ピークは早まるが、飼料効率が悪い、規格卵の産卵期間が延び悩むなど、産卵開始時の体重の違いが産卵成績や経済性に影響を及ぼすと聞き及んでいる。 そこで、採卵鶏の同一鶏種において、産卵開始時の体重が指標よりやや小さい群、ほぼ指標どおりの群、やや大きい群における産卵成績の比較試験を実施し、体重の違いが生産性に及ぼす影響を明らかにするとともに、経済性の側面から検証していただきたい。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	神奈川県畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 産卵成績に影響する直接的要因として、産卵率、卵重があります。このうち、卵重と産卵開始体重との関係では、体重が重い個体は軽い個体より平均卵重が重くなるのが飼養管理ガイド*に示されています。一方、産卵率との関係については、産卵開始体重が同じでも、育成期に発育異常があると産卵率に影響することが報告されています**。このことは、産卵率の影響を検討するには、産卵開始時体重だけでなく、育成期全体での発育状況を記録し、要因分析を行う必要があると考えます。 ご提案の体重の違いによる比較試験については、まず少羽数で産卵率に影響するか予備試験を行い、産卵率に差がでることが確認できた場合、育成期を含めた試験として課題化について検討いたします。 ※:シェーバーブラウン飼養管理ガイド 2011年11月発行 ※※:協同飼料㈱HP 技術情報 2011/1/15			
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			